

平成22年度 台東区立忍岡小学校 学校評価(自己評価・学校関係者)

教育目標	○がまん強い子 ○考える子 ○思いやりのある子 ○健康な子
○目指す学校像	「学校は児童のために在ること」「生涯学習の基礎づくりであること」「結果の出せる教育活動の展開であること」を基盤として、責任と役割を自覚し、地域に開かれた教育・運営を進める学校
○目指す児童像	下町文化の継承と地域社会の発展に貢献するとともに、未来の日本を担う高いところざしと意欲をもつ児童
○目指す教師像	教育公務員としての自覚を高めつつ、議論はすれど反目せず、異論に学び合い、専門性や持ち味を生かし合う教職員

中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	学校の取組目標	評価	学校の成果指標	評価	分析コメント	改善策	保護者からの主なご意見・ご感想		
道徳性・社会性の育成	善悪の判断、規範意識や公德心に伴う正しい言動、権利と責任を育成する。	PISA型読解力の考え方を踏まえ、資料や文章を読んで、話を聞いて情報を取り出し、解釈し、熟考・評価して発信できる力を育てる。	道徳的実践力を育てるため、道徳の時間の指導の工夫を行う。	4 3 2 1	35(または34)時間中、30時間以上 4 全学級が実施 3 6学級が実施 2 5学級が実施 1 5学級未満の実施	4	児童へのアンケート調査で、 4 90%以上の児童が、AとBで道徳の授業が好き 3 80%以上の児童が、AとBで道徳の授業が好き 2 70%以上の児童が、AとBで道徳の授業が好き 1 70%未満の児童が、AとBで道徳の授業が好き	3	道徳の指導の工夫により良い成果が得られている。	今後も場面絵、役割演技などの工夫を行い、道徳的実践力を育てていく。	・いろいろと工夫して指導していただいている。 ・道徳を教えることは学校だけではなく、家庭や地域でも考えていくことが大切だと思います。 ・道徳地区公開講座への、保護者・地域の参加が少ない。 ・子供たちの間でのトラブルがみられた。道徳の指導内容を見直した方がよいのではないかと。
			挨拶が進んでできるよう計画的・意図的に指導を行う。	4 3 2 1	4 全学級が実施 3 6学級が実施 2 5学級が実施 1 5学級未満の実施	4	児童へのアンケート調査で、 4 90%以上の児童が、AとBで進んで挨拶 3 80%以上の児童が、AとBで進んで挨拶 2 70%以上の児童が、AとBで進んで挨拶 1 70%未満の児童が、AとBで進んで挨拶	4	日常的な指導やあいさつ週間の取り組みを通して、進んであいさつをする児童が増えている	日常的な指導や、あいさつカード等を通して、元気なあいさつができるようにする。	・地域でも挨拶ができるなど、生活態度は良好に感じています。 ・高学年児童のあいさつは大変良いと思いますが、低学年は目をそらせてしまう等、これからです。 ・あいさつカード等、工夫はとても良いと思います。 ・子供たちの数も増え、挨拶ができない子もみられるようになってきた。
			きまりを守り安全に生活できるよう年間を通して継続的に指導する	4 3 2 1	4 全学級が実施 3 6学級が実施 2 5学級が実施 1 5学級未満の実施	4	児童へのアンケート調査で、 4 きまりの遵守満足度で、AとBが90%以上 3 きまりの遵守満足度で、AとBが80%以上 2 きまりの遵守満足度で、AとBが70%以上 1 きまりの遵守満足度で、AとBが70%未満	3	各学級での継続的な指導で、児童のきまりを守る意識が高い。	計画的、継続的な指導を続けることにより更に規範意識を高めたい。	・ふだんは優しい先生も時に厳しく、けじめをつけて指導してもらっています。 ・これから継続的なご指導をよろしくお願いいたします。 ・私たち大人が規範意識を守ることが大切です。その姿を子供たちがみて、育ってくれば良いと思います。
基礎学力の充実・向上	PISA型読解力の考え方を踏まえ、資料や文章を読んで、話を聞いて情報を取り出し、解釈し、熟考・評価して発信できる力を育てる。	「読み・書き・計算」の技能の定着を計画的・意図的に行う。	専門講師を招聘した研究会(研究授業、講演会)により、指導力の向上を図る。	4 3 2 1	1 2回以上実施 1 0回以上実施 2 8回以上実施 1 8回未満の実施	4	国語、算数、理科に関する児童へのアンケート調査で、 4 90%以上の児童が、AとBで授業が分かる。 3 80%以上の児童が、AとBで授業が分かる。 2 70%以上の児童が、AとBで授業が分かる。 1 70%未満の児童が、AとBで授業が分かる。	4	考える力の向上を目指して研究を深め、授業改善への意欲が高まった。	研究協力学校として、考える力を高める指導を行うために授業改善に取り組む。	・とても研究熱心な先生方のもと、子供たちは恵まれていると思います。 ・考える力を育てて頂けることはありがたいことです。 ・先生方が行っている研究の内容が、もう少し分かると参考になります。
			「読み・書き・計算」の技能の定着を計画的・意図的に行う。	4 3 2 1	4 全学級が実施 3 6学級が実施 2 5学級が実施 1 5学級未満の実施	4	4 テストで90%以上の児童が85点以上 3 テストで80%以上の児童が85点以上 2 テストで70%以上の児童が85点以上 1 テストで70%未満の児童が85点以上	3	朝学習や授業の充実が、基礎・基本の定着につながっている。	朝学習や授業の内容や方法について、更に工夫を重ねていく。	・授業だけではなく、朝学習の時間でも漢字や計算の練習をたくさんしていると聞きます。繰り返し勉強することで、できるようになることもあります。今後も根気強くご指導ください。 ・朝読書の日もできたら作ってください。学力が上がります。
			読書の楽しさを体得させ、読書習慣の定着を計画的・意図的に行う。	4 3 2 1	4 全学級が実施 3 6学級が実施 2 5学級が実施 1 5学級未満の実施	4	児童へのアンケート調査で、 4 読書習慣定着度で、AとBが90%以上 3 読書習慣定着度で、AとBが80%以上 2 読書習慣定着度で、AとBが70%以上 1 読書習慣定着度で、AとBが70%未満	4	各学期に2週間の読書週間を設け、読書への意欲付けを行った。	今後も継続して読書カードの活用や読書週間に取り組んでいく。	・小さい頃にどれだけ本を読んだかで、将来の子供の知識レベルが変わるそうです。家でも読ませますが、学校でもよろしくお願ひします。 ・音読カードの宿題では、教科書だけではなく、「好きな本」を入れると、何を読もうかという楽しみがあり、より意欲もわいているようでした。
家庭・地域との連携・協力	学校の教育方針や、授業の工夫が家庭や地域に知らせ、連携した取り組みを行う。	学校から積極的に印刷物やホームページの作成・更新等情報の発信を行う。	年度当初の計画に従い、	4 3 2 1	4 100%実施 3 90%以上実施 2 80%以上実施 1 80%未満の実施	4	保護者へのアンケート調査で、 4 95%以上の保護者が、AとBで目を通す。 3 90%以上の保護者が、AとBで目を通す。 2 80%以上の保護者が、AとBで目を通す。 1 80%未満の保護者が、AとBで目を通す。	3	学校便り、学年便り等、ほとんどの家庭で、目を通している。	さらに、紙面の工夫を行い、情報を的確に伝える努力をする。	・いつも工夫されていてありがたいです。良いと思います。 ・学年だよりや学校だよりを拝見すること、いつも楽しみにしています。 ・ホームページを定期的に更新して頂けると嬉しいです。
			授業・行事参観、保護者・地域の方々との話し合いを通して、透明性を高め説明責任を果たす。	4 3 2 1	4 100%実施 3 90%以上実施 2 80%以上実施 1 80%未満の実施	4	保護者出席一覧表から算出して、 4 保護者の95%以上が参加 3 保護者の90%以上が参加 2 保護者の80%以上が参加 1 保護者の80%未満の参加	4	学校公開、授業参観、行事などは、ほとんどの保護者が出席している。	内容の充実を図り、今後も、学校公開、授業参観、行事等への積極的な参加を促す。	・公立の小学校とは思えないほど、充実しています。ありがとうございます。 ・親子会食会がなくなってしまったのが残念です。1学期初めは学校での様子を知る良い機会だったのですが、人数が増えて難しいのでしょうか。 ・学校公開中の科目(時間割)は、日曜の分だけではなく、火～金曜日の分も前もって分かると、見学の予定が立てやすいです。